

平成29年度第2回市川市大町レクリエーションゾーン協議会議事録

開催日時：平成29年10月12日（木）午後1時30分から

開催場所：動植物園内会議室（管理棟1F）

出席者：委員 加藤武央委員・石原みさ子委員・宮田明吉委員・淡路洋委員・竹内一雄委員・
久保田章委員・井上好子委員・時田正一委員・高橋ひろ子委員

所管課 水と緑の部 中野部長

宮間次長

動植物園 岩井園長・河合副参事・事務局担当3名（松浦、水品、宮川）

関係課 教育委員会 生涯学習部 青少年育成課 野村課長 他担当1名（富田）

教育委員会 生涯学習部 考古博物館 須藤館長 他担当1名（石井）

宮川： 本日はお忙しい中ご出席頂きまして、誠にありがとうございます。定刻となりましたので、只今から平成29年度第2回大町レクリエーションゾーン協議会を開催させていただきますが、開催に先立ちまして事務局より何点か報告させていただきます。

協議会委員につきましては、本年6月23日及び8月21日をもって市川市大町レクリエーションゾーン協議会条例第5条、第1号「議会が推薦した議員」及び第2項「学識経験者の委員」の任期が満了しましたので、改めて事務局より各推薦団体等へ委員の選任を依頼し、それに基づき本年6月24日及び8月22日付で新たに委員になられた方へ委嘱を行った事を報告致します。

本日の会議ですが、始めに16期委員の皆様をご紹介の後、会長・副会長の選出をして頂いて議題の審議をお願いしたいと思います。よろしくご協力のほどお願い致します。それでは、委員の皆様をご紹介させていただきます。

…委員紹介…

…中野部長挨拶…

…事務局紹介…

宮川： 本日は山田委員が欠席、9名の委員の方の出席を頂いています。よって「市川市大町レクリエーションゾーン協議会条例第8条第2項」に定める定足数（会議は、委員の半数以上の出席が無ければ開く事ができない）に達している事から、本会議は成立となります。「市川市審議会等の会議公開に関する指針」により本協議会は公開となります。今回の議事の中で、非公開とすべき個人情報等についての案件はございません。また、今回の公聴希望の方は現在の所ございません。

…事務局による座長指名（淡路委員）…

淡路： …議題（1）「役員の選出について」…

…会長選出、挨拶…

…副会長選出、挨拶…

竹内： 議題（2）「事業実施状況について」

石井： …平成28年度事業実施状況及び平成29年度事業計画説明（自然博物館）…

富田： …平成28年度事業実施状況及び平成29年度事業計画説明（少年自然の家）…

岩井： …平成28年度事業実施状況及び平成29年度事業計画説明（動植物園）…

竹内： 議題（3）の「その他」について。

井上： 30周年記念事業パンフレットの在庫の有無と再販の可能性について。

岩井： 在庫は完売済み。再販要望が多数なら、来年度予算で印刷費を確保していきたい。

宮川： 500円というのは本当に原価。どちらかと言えば赤字に近い状態で販売。

岩井： 記念事業用は印刷部数の関係で余計に印刷。販売用残部 100 部と動植物園協会の会議での P R 用部数を合わせて大体 1,000 に届かない、という状況。

高橋： 平日来園者数増の為の来園アクセスの強化について。

岩井： 昨年度は来園者の多いイベント時に臨時バスを出したが、京成バス側は採算が合わないという事で今年度は断られた。今後も交渉はするが、平日の来園者数的になかなか難しい面もある。

高橋： 最寄り駅等アクセスの案内について。

宮川： 車・バス・電車等々で内容を記載。

石原： 大町公園整備事業について、今年度新規事業 2,000 万円の予算の内訳。3 月下旬に草刈り整備が完了するのかと、その後の計画について。

岩井： 大町公園整備事業 2,000 万円の内、①水路修繕 1,500 万、草刈り業務委託 500 万円程度。水路整備は年度内予定箇所は予定通り、草刈りは本年度予定箇所は冬場に完了予定。②草刈り業務委託については、来年度も引き続き予算要望して毎年刈れるようにしていきたい。

竹内： 水路整備の距離は？

岩井： 246m。

宮川： 「ありのみコース」の出口付近に水路が作られる予定。距離は草刈り箇所全体位の長さ。水路は既に作った所かなりの水量が流れており、ある程度自然の水路を引き込んでいる事もあって、完成すれば大分流れは良くなる。

竹内： 以前、川の深さが保たれてないので木が密集して見通しが悪いという話があった。予算をとって貰ったが、来年度以降の予算は取れるのか？

高橋： ハンノキ等の陸地化の原因と思われる樹木はどうする考えか。

石井： 自生ハンノキ等については、今年度既に 30 本近く伐採済み。博物館は予算が中々確保できないので、今後も学芸員と共に自分達で伐採していく形を考えている。

岩井： 今後の水路整備だが、今年度分終了後にはハンノキ林の中を通すような形になってしまう為、上手く伐らないと整備出来ない。その辺りが学芸員との調整で少々難しい状況。

石原： 水路に関しては来年度予算計上していないなら、3 月位の段階で景観は戻ると考えても良いか。

岩井： 重要度はそのような形で進めている。

加藤？： 景観等を良くするという事で予算を起こして、それがあまり成されてないと言うのであれば一般の来園者にどうなのか。

高橋： 今年かなり手を入れた分、生き物に対しての影響も見なくてはいけない。来年度に一度観察して、影響の有無によって少しずつ進める様な形でやって頂きたい。

加藤？： 今の状況は、生物に対する良い影響を与えていない？

高橋： 来年の夏辺りまで生き物の活動や増減、場所の移動等の観察をしつつ結果を見ながら進めないといけない。整備後の景観が良くても生き物に負荷が生じては手遅れなので、その辺りは一任して行くべきなのかも。

中野： 水と緑の部で予算要望しないという事ではなく、今年度の整備である程度整備できれば、そういう予算取りで水路の整備をする事は可能かと思う自然環境のバランスという面も、自然博物館や学芸員と調整しながら予算取りはしていく。

石原： 今年度ないしは来年度に任意で、一度公園整備の進捗を協議会で歩いて見るというのは如何か。

高橋： 会議の後でも前でも良いので 1 時間位余計に取って、という方が良い。

竹内： 次の会議は？

岩井： 来年度の 5 月位。

竹内： 丁度整備が終わった後なので、会議の後に整備された場所を散策する形で行きたい。

竹内： 議題の（3）「その他」、事務局より何か議題は。

宮川： 今回の所は、特に無し。

竹内： 無ければ平成29年度第2回市川市大町レクリエーションゾーン協議会を終了させていただきます。
ご協力ありがとうございました。

宮川： 引き続き午後2時30分、レクチャールーム1階ホールにおきまして、梨大玉コンクールの表彰式がございます。皆様におかれましては、お時間がございましたら是非ご出席いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。本日はどうもお疲れ様でした。ありがとうございました。